

組立説明書

4 TIER ADJUSTABLE SHELF

W1820 × D540 × H1830 mm

ITEM NO: GOS005

HEAVY DUTY
SERIES >>



警告

家具の転倒により、重傷または死亡事故につながる可能性があります。

転倒防止のために：付属の転倒防止キットを使用して、本製品を壁またはその他の適切な場所に固定してください。アンカーは定期的に点検してください。

重要：製品を開包し、記載されているすべての部品が揃っていることを確認してください。製品は、水平な場所で組み立ててください。（カーペットは避けてください。）組み立ては、2名で作業をしてください。また、持ち上げる際はL字支柱の部分をしっかりと掴み、持ち上げてください。

警告：安全性と安定性を高めるために、製品を壁に固定してください。

必要なもの：ゴムハンマー

粉体塗装

マット
ブラック

一般につき

625kg まで

【均等間隔で固定する際の棚位置(最下段から)：穴14個、13個、13個】



安全上のご注意

本製品を組み立てる際は、保護手袋と保護眼鏡を着用してください。

注意：最も重い荷物は最下段の棚に積載してください。

部品リスト

↑
この向きは
穴の向きは
この向きで
使用します

ロングビーム (B) x 8

ショートビーム (C) x 8

ゴム足 (F) x 4

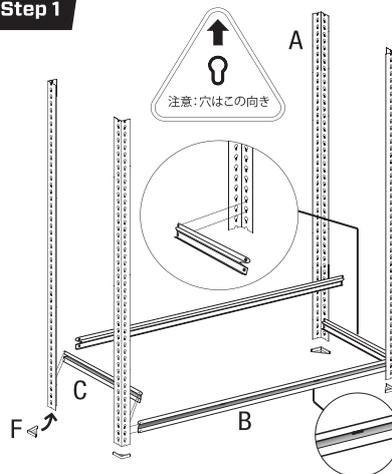
補強ビーム (D) x 8

メッシュ棚 (E) x 4

L字支柱 (A) x 4

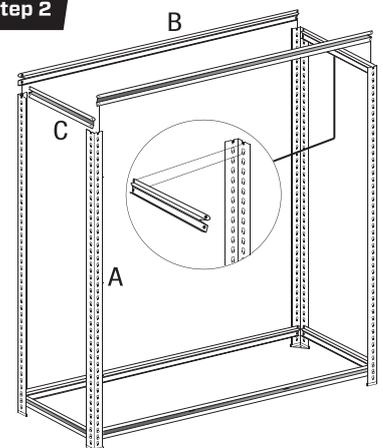
注意：転倒防止キットが付属しています。
(取り付け方法については裏面をご覧ください。)

Step 1



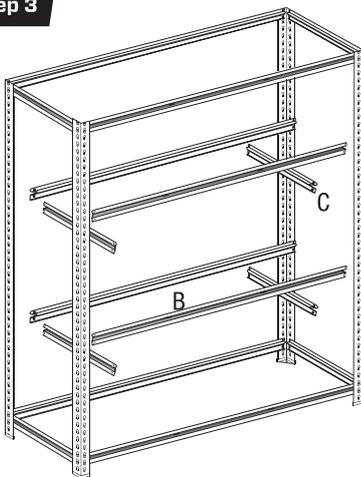
(F)を4本全ての(A)の底部に取り付けます。
図のように、(C)を(A)の底部(下から2番目と3番目の穴)に取り付け、次に(B)を反対側の穴に取り付けます。(B)は穴の空いた面が上側になるようにします。
注意：(B)(C)の平らな面は外側を向いています。
ゴムハンマーで(B)と(C)を叩いて、穴の底に金具を固定します。

Step 2



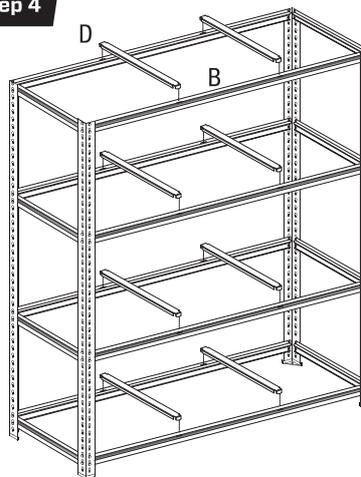
図のように、(C)を(A)の上部に固定し、次に(B)を反対側の穴に取り付けてフレームを形成します。(A)の一番上は半穴部分を利用します。
注意：(B)(C)の平らな面は外側を向いています。
ゴムハンマーで(B)と(C)を叩いて、穴の底に金具を固定します。

Step 3



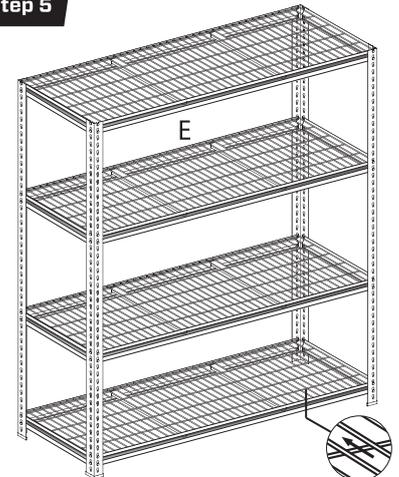
残りの(C)と(B)を希望の棚の高さに組み立てます。先程と同様に、ゴムハンマーで(B)と(C)を叩いて、穴の底に金具を固定します。

Step 4



(B)の穴に(D)を差し込みます。

Step 5



(E)を図のようにビームの間に設置します。
※(E)は両面使えますが、ワイヤーの短い方(奥行)が上側に来るよう設置すると、物の出し入れがスムーズです。注意：メッシュの先端は鋭いため、手袋を着用して作業してください。

※付属の転倒防止キットの取り付け方法については、裏面をご覧ください。➡

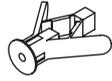
転倒防止キット



警告

「転倒防止キット(アンカー)」を使用して、製品を壁にしっかりと固定してください。

部品リスト



A x 2 (アンカー)



B x 2 (アンカー)

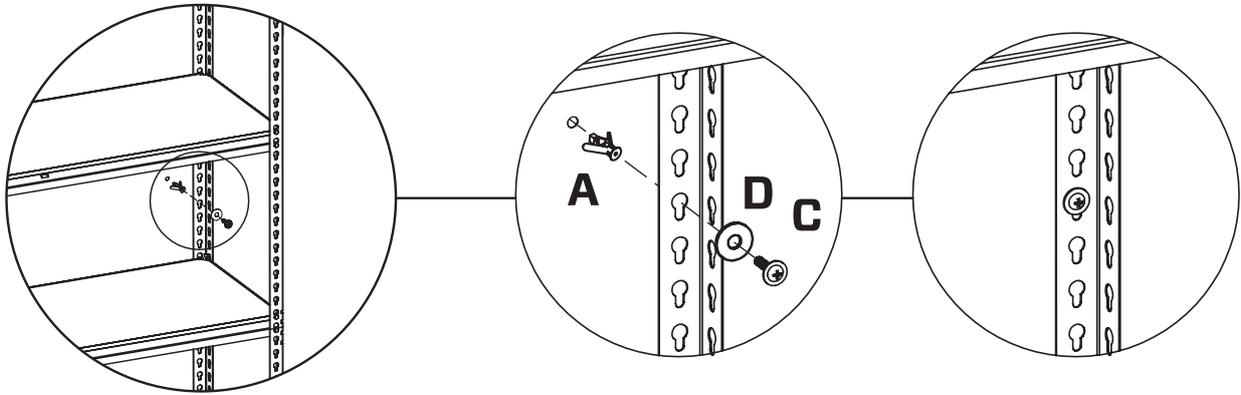


C x 2

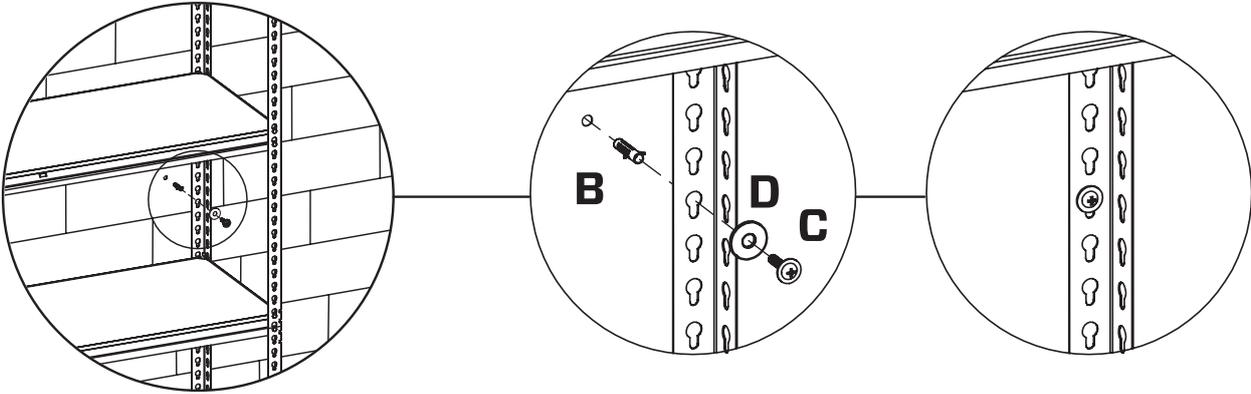


D x 2

石膏ボードの場合：



コンクリート/レンガ/石材壁の場合：



本製品は必ずアンカーで固定してください。

家具の転倒は、重傷や死亡事故につながる可能性があります。

本製品には、家具の前方への転倒を防ぐための「転倒防止キット(アンカー)」が付属しています。

付属のアンカーを使用して、本製品を壁などのしっかりとした面に固定してください。

重要: アンカーがしっかりと固定されていることを定期的に確認してください。

毛足の長いカーペットや床の凹凸によって安定性が損なわれる場合がありますので、ご注意ください。

注意: アンカーを取り付ける際は、安全のため、以下の点にご注意ください。

- 穴あけ作業を行う前に、壁内に電線や配管がないかご確認ください(不明な場合は、資格のある専門家にご相談ください)。

- 壁は、コンクリートや石膏ボード張りなど、様々な素材で造られています。

壁の種類に適した壁固定具を使用することが重要です。